



特集

食品ロスダイアリーに チャレンジしてみよう!

夏休みの
自由研究にも
おすすめ!



食品ロスダイアリーとは?

家庭で捨てた食べ残し・使い切れなかった食材などを記録していく日記(ダイアリー)のことです。本来食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」について、わが家での発生の実態を知って、「もったいない」ごみを減らしていけば、家計も節約できて、メリットいっぱいです! SDGsにもつながる「食品ロス」の削減に、ダイアリーを活用してみませんか?

SDGsと食品ロスについて

●SDGsでは、目標12「持続可能な生産消費形態を確保する」において、**食料廃棄の減少を重要な柱**としており、国際的に重要な課題となっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12 つくる責任 つかう責任



- 国においても、食品ロスを**2030(令和12)年度までに2000(平成12)年度比で半減する目標**が示され、私たち一人ひとりが「我が事」として、削減に取り組むことが必要です。
- 自分だけでなく、みんなのために、**1日1gからでも、食品ロスを減らしていきましょう!**



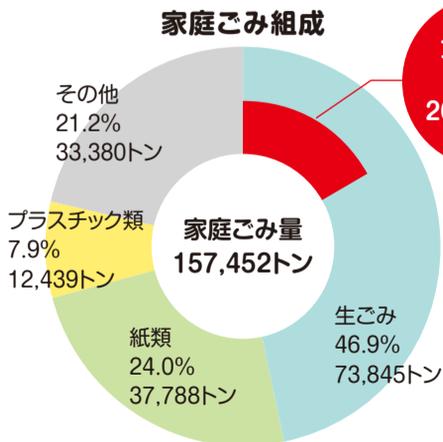
北九州市の食品ロスの現状

北九州市においては、家庭ごみの約2割、年間で2.6万トンの食品ロスが発生しています。これは、**1世帯あたり年間約61kg**の排出量に、また**食品購入費としては約37,000円**にも相当します。食品もお金も無駄にしてしまう「食品ロス」は本当に「もったいない」ごみです。

くわしくは [北九州市 食品ロス](#) 検索

または [北九州市 みんなで食品ロス削減](#) 検索

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/nokoshimasengen/index.html> 組成調査(R元年度実施)より



年間で
約2.6万トン発生
1世帯あたり約61kg
||
食品購入費約37,000円に相当

